

東聖

明るい子 夢
がんばる子 力
やさしい子 心



令和3年4月22日4月号

令和3年度の重点目標と今後の学習活動

笑顔きらきら～明確なゴールの設定と確かなスキルの育成～

校長 成田 光弘



標題「笑顔きらきら～明確なゴールの設定と確かなスキルの育成」は、本年度の重点目標です。平成30年度・令和元年度は「心わくわく」を合言葉とし、学力向上及び成長の鍵となる子供達の「意欲」を重視した教育活動を展開してきました。令和2年度には、この考えを継承しつつ「心わくわく」する過程を、更に次の3つの段階に捉え直しました。

- ①意欲がかき立てられ「心わくわく」するような事象との出会い（楽しい東聖校）
- ②知的好奇心が刺激され「笑顔きらきら」するような追求・解決（輝く東聖校）
- ③自己肯定感に裏付けされ「夢いきいき」語ることができるような成果の確認（振り返り→懐かし東聖校）

新学習指導要領が完全実施された昨年度は、「社会に開かれた教育課程」を実践し、「主体的・対話的で深い学び」の授業づくりに邁進してきました。この学習で「何ができるようになるか」と目標を明確にして、「笑顔きらきら」するような追求・解決の場面がある授業改善に取り組んできました。本年度も、この取組を継承していきます。これは、学校評価や各種調査等の結果からあげられた、本校の課題を解決する上でも、重要であると捉えています。

以上のことから、令和3年度の重点目標は、「笑顔きらきら」を継続し、子ども向けの合言葉として、どの場面においても意識させていくこととしました。教師側の視点からの「夢づくり、学びづくり、心づくりを実感させる活動の充実」という目標については、「何ができるようになるのか」に焦点を絞り「明確なゴールの設定と確かなスキルの育成」としました。

ただし、昨年度は、コロナ禍の影響で、学校も通常の年度とは違う対応が求められました。実際、行事を見るだけでも運動会が「東聖スポーツの日」に、学習発表会は「Tousei Open School」に変わり、参加人数、時間等を工夫しながら感染リスクに配慮した取組としました。参観日や、給食の風景も今までの風景とは大分雰囲気の違いがありました。教育課程通りに進めることが難しい学習もあるかもしれませんが、その都度ねらいを明確にし、昨年度同様工夫しながら、学びを止めないよう取り組んでいきます。

昨年度も御説明しましたが、いずれにせよ「知的好奇心が刺激され『笑顔きらきら』するような追求・解決」を構築することは、いかなる状況にあっても、普遍的な教育の目標です。しっかりと取り組んでいきます。



学校教育目標「学ぶ喜びにあふれ、夢と力と思いやりのある学校」

～明るい子（夢） がんばる子（力） やさしい子（心）～

上記の教育目標は、平成9年度から続く東聖小学校の教育目標です。この教育目標について、見直しの時期が来ていると、学校運営協議会で御指摘を受けました。新学習指導要領で目指す子ども像や東神楽町義務教育の9年間で目指す子ども像との関連を図り、整理する必要があるというのが改定の趣旨です。年度の重点目標は、子どもの実態等を適宜考慮し毎年更新しますが、学校教育目標は、もっと長いスパンで東聖小の子ども達の育成を目指す目標となります。5年後・10年後の子ども達の成長を想像し、1年かけて検討していきたいと存じます。

令和3年度 東聖小学校入学式

入学おめでとう！
78名の新入生



4月7日（水）、令和3年度の入学式が行われました。昨年同様、コロナ禍での入学式となりましたが、昨年はクラスごと3回に分けての入学式だったのに比べ、今年は「学校の新しい生活様式」を踏まえて、児童同士、参観するご家庭同士の距離を保ちながら、3クラス揃って式を挙げることができました。1年生は、自分の名前を呼ばれた時の返事がとても立派でしたし、約30分間、姿勢よく参加することができており、大変立派でした。

また、在校生は昨年同様、出席はできませんでしたが、ZOOM機能を使って教室のモニターを見ながら参加することができました。コロナ禍であっても今できる最善の方法を模索しながら、今年度も様々な教育活動を進めていきます。

PTA総会は、今年も書面総会となりました

令和3年度

PTA本部役員

会長 那須川和樹さん
副会長 早坂奈津美さん 大谷 雅矢さん
石井 賢寿さん
会計 中井 光代さん
監査 向田奈津代さん 河端 美樹さん

4月18日（日）、今年度最初の参観日が各クラスA・Bの分散で2回に分けて行われました。通常ですと、この日にPTA総会を行い、新年度の本部役員等の体制を承認いただくのですが、今年も密を避けるために事前に配付した総会議案書を承認いただく「書面総会」となりました。



議案書へのご意見等の締切りは明日ですので、正式には明日から上記の新体制に変わります。各クラスの学級理事4名についても、皆様のご協力をもってほぼ固まりつつあります。今年度もコロナ禍が終息するまでは、十分なPTA活動とはならないことが予想されますが、感染症対策をしっかりと行いながら、無理なくできる範囲で行っていくことができればと思っています。

議案書へのご意見等の締切りは明日ですので、正式には明日から上記の新体制に変わります。各クラスの学級理事4名についても、皆様のご協力をもってほぼ固まりつつあります。今年度もコロナ禍が終息するまでは、十分なPTA活動とはならないことが予想されますが、感染症対策をしっかりと行いながら、無理なくできる範囲で行っていくことができればと思っています。

外国語専科指導と学習指導員の紹介



今年度の高学年の外国語は、4月に東神楽中学校に着任した藤原笑里（ふじわら えみり）先生が、小中一貫教育の関わりで毎週2回、本校で指導していただきます。藤原先生は東聖小学校の卒業生です。

また、4月15日から学習指導員として、教育大学旭川校4年生の倉橋高矢（くらはし たかや）さんが低・中学年のTTとして本校に来ていただけることになりました。今年度も多くの教職員により、東聖っ子の確かな学力を育てていきます。



《外国語 藤原先生》

《学習指導員 倉橋先生》